

中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-C28

申請日	2016/10/18	承認日	2016/10/17	委員長	印
レジメン登録	2016/10/18(見直し2020/2/28)	仮承認日		承認者	印

FOLFOXIRI+BV(維持)	病名	大腸癌	外科	提出医	Dr
------------------	----	-----	----	-----	----

対象 切除不能・進行再発大腸癌(FOLFOXIRI+BV療法からの維持療法)

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)															
			1	7	15	20	22	25	30									
アバスチン(ベバシズマブ)	5mg/kg	div	○															
レボホリナート	200mg/m ²	div	○															
フルオロウラシル	3,200mg/m ²	civ	○→															

投与間隔・休薬期間等: 14日=1コース

←————— 1コース —————→

【投与処方例(前投薬など)】治療前には、CVポートを留置すること

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】生理食塩液100mL+アバスチン/div (初回90分、2回目60分、3回目以降30分で可)
- ③ メイン【白-1】生理食塩液100mL+デキサート8mg /div 30分
- ④ メイン【白-2】5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート /div 2時間
- ⑤ メイン【白-3】生理食塩液1000mL+フルオロウラシル3200mg/m² /civ 46時間
- ⑥ 【ルアーロック】ヘパリンNaロックシリンジ (終了後ポートフラッシュ)

※ インフューザーポンプ使用の場合(外来化学療法)

携帯型⑤' 生理食塩液100mL+フルオロウラシル

(生食の量は最終用量が140mLになるように薬剤科で調整) /div 46時間 (3.7mL/hr)

参考文献 TRIBE試験

当院患者治療目的以外は
使用不可